

達生堂グループに新しい仲間が加わりました

2023年、令和5年4月、達生堂グループに新しい仲間が加わり、新年度をスタートしました。新しく加わったのは、社会医療法人達生堂 城西病院では看護師や理学療法士、放射線技師、医療事務、社会福祉士などさまざまな職種の18人。社会福祉法人達生堂には、介護員や作業療法士、看護師、相談員などの14人です。

入職式は4月3日、特別養護老人ホーム「ヒューマン・ハウス」2号棟のホールで、新入職者を集めて行いました。

入職式は、コロナ禍のために2019年を最後に、グループ全体の新入職者を一堂に集めることは行っていませんでした。グループの新入職者が集まって行うのは4年ぶりです。コロナなど感染症予防のため、式はマスク着用で行いました。

式では、城西病院の白石裕比湖理事長が「不安と緊張でいっぱいでしょうが、スタッフは優しいです。ハウレンソウをしっかりと、同期とは連携を取りながら社会人として立派になってほしい」と歓迎の言葉。藤田善幸院長は「コロナへの対応は今後変わっていくと思いますが、医療・福祉のスペシャリストとして模範となる行動をとってほしい。今後、海外からもこの病院を訪れる人が増え、地球医療を感じ取ることができる」



と激励。ヒューマン・ハウスの金子宇一院長は「施設の利用者も同じ家族。私たちは楽しい家庭を作るために活動し、みんなで相談することによって素晴らしい家庭を作っていきたい」と語りました。

新入職者を代表し、城西病院看護部の宮田愛彩さんは「1日でも早く貢献できるように頑張りたい。臨床の場で患者さまを大切に、最大限の努力をしていきたい」と抱負を語りました。

新入職者は、それぞれの部署で新人研修を受けながら、徐々に職場の最前線で頑張っていきます。患者さまや利用者さま、そしてそのご家族と接する機会も増えてきますので、よろしくお願いいたします。

2023年4月4日

